

第 26 回日本行動医学会学術総会開催案内

1. **会 期** : 2019 年 12 月 6 日 (金) ~ 7 日 (土)
2. **会 場** : 東京医科大学病院 9 階 講堂、会議室
東京都新宿区西新宿 6 丁目 7-1
3. **テ ー マ** : 行動医学の強みを活かす : 領域間の連携
4. **大 会 長** : 井上 茂 (東京医科大学公衆衛生学分野主任教授)
5. **事 務 局** : 東京医科大学公衆衛生学分野内
〒160-8402 東京都新宿区新宿 6-1-1
TEL : 03-3351-6141(内線 237) E-mail : 26th.jsbm.tokyo@gmail.com
6. **プログラム** :
12 月 6 日 (金)
10:30~12:00 シンポジウム 1 食・栄養から考えるメンタルヘルス
座長 : 西 大輔 (東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野准教授)
科学的根拠に基づく食によるメンタルヘルスへのアプローチ
演者 : 松岡 豊 (国立がん研究センター社会と健康研究センター健康支援研究部部長)
妊婦のうつ症状に対するオメガ 3 系脂肪酸の有効性 : 国際共同ランダム化比較試験
演者 : 西 大輔 (東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野准教授)
食認知・食行動に着目したセルフケア
演者 : 田山 淳 (早稲田大学人間科学学術院准教授)
がんサバイバーのメンタルヘルスと食・栄養
演者 : 大久保 亮 (国立研究開発法人国立精神・神経研究センター トランスレーショナル・メディカルセンター情報管理・解析部臨床研究計画・解析室長)
10:00~12:00 若手の会の企画
若手よろず相談会 ~困っていることを共有し、解決方法を考えよう!~
座長 : 小田原 幸 (国立がん研究センター)、本谷 亮 (北海道医療大学)
若手の困りごと、悩み
演者 : 滝澤宏和 (新座病院/埼玉県立大学大学院保健福祉学研究所)
渡辺和広 (東京大学大学院医学系研究科)
中堅・ベテランからのコメント
演者 : 佐藤康弘 (東北大学病院心療内科)
岡村尚昌 (久留米大学高次脳疾患研究所)
演者の発表後、ラウンドテーブル・ディスカッション
12:10~13:20 理事・評議員会
13:30~14:00 総会
14:00~14:30 学会賞表彰・受賞記念講演
14:30~15:20 大会長講演「身体活動の推進における領域間の連携」
演者 : 井上 茂 (東京医科大学公衆衛生学分野主任教授)
座長 : 中田 光紀 (国際医療福祉大学大学院医学研究科教授)
15:30~17:00 シンポジウム 2 医学教育における行動科学・行動医学教育の実践
座長 : 堤 明純 (北里大学医学部公衆衛生学教授)

網谷真理恵（鹿児島大学医歯学総合研究科地域医療学分野講師）
医学教育における行動科学・社会科学の教育 ～教養教育から傍臨床教育へ～
演者：錦織 宏（名古屋大学医学部附属総合医学教育センター教授）
フィールドワークやロールプレイを用いた体験型行動科学・行動医学教育カリキュラムの実践 ～理論から実践への応用～
演者：網谷真理恵（鹿児島大学医歯学総合研究科地域医療学分野講師）
医学部における行動科学のカリキュラムの現状と課題
演者：端詰 勝敬（東邦大学心身医学講座教授）
北里大学医学部における行動科学・行動医学教育の実践
演者：井上 彰臣（北里大学医学部公衆衛生学単位講師）

- 15:30～17:00 日本行動医学会教育研修委員会企画
行動科学の研究手法と統計手法について
座長：中尾 睦宏（国際医療福祉大学医学部心療内科学）
本企画の狙い ～行動医学を推進するための研究デザインと統計学的手法～
演者：中尾 睦宏（国際医療福祉大学医学部心療内科学）
実践：統計解析超入門 ～無料で誰でも簡単に～
演者：高橋 則晃（国際医療福祉大学大学院医学研究科公衆衛生学専攻）
少数事例研究デザインのデータ解析
演者：古川 洋和（鳴門教育大学大学院心理臨床コース）
集団のデータ解析
演者：桑原 恵介（帝京大学大学院公衆衛生学研究科）
- 17:00～18:00 教育講演1 「人はなぜ薬物依存症になるのか？」
演者：松本 俊彦（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部部長）
座長：吉内 一浩（東京大学大学院医学系研究科ストレス防御・心身医学准教授）
- 18:30～21:00 情報交換会
12月7日（土）
- 9:00～10:00 教育講演2 「マインドフルネスが生活に必要な理由」
演者：佐渡 充洋（慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室専任講師）
座長：小田切優子（東京医科大学公衆衛生学分野講師）
- 10:00～11:30 シンポジウム3 医療コミュニケーションと行動医学
座長：鈴木 伸一（早稲田大学人間科学学術院教授）
患者の意志決定支援とコミュニケーション
演者：吉田 沙蘭（東北大学大学院教育学研究科准教授）
生活習慣病患者の動機づけ支援とコミュニケーション
演者：巢黒慎太郎（一般財団法人住友病院臨床心理科臨床心理士）
母親がん患者の親子コミュニケーション支援
演者：小川 祐子（国立がん研究センター中央病院精神腫瘍科心理療法士）
- 11:30～13:30 一般演題（ポスター）
- 13:30～14:30 教育講演3 「簡易型認知行動療法の活用に向けて 産業現場や日常生活における実践のヒント」（※）

演者：大野 裕（認知行動療法研修開発センター理事長）
座長：下光 輝一（公益財団法人健康・体力づくり事業財団理事長・
東京医科大学名誉教授）

- 14:30～16:00 シンポジウム 4 新型タバコ時代のタバコ対策の進め方（※）
座長：田淵 貴大（大阪国際がんセンターがん対策センター疫学統計部副部長）
新型タバコの成分分析
演者：稲葉 洋平（国立保健医療科学院生活環境研究部主任研究官）
産業医目線での新型タバコ時代のタバコ対策
演者：堀 愛（筑波大学医学医療系国際社会医学研究室助教）
新型タバコ時代のタバコ対策 論点の確認
演者：田淵 貴大（大阪国際がんセンターがん対策センター疫学統計部副部長）
パネルディスカッション

7. 参加費：【事前申込】学会員 7,000 円 非会員 9,000 円 学生 4,000 円
【当日申込】学会員 8,000 円 非会員 10,000 円 学生 4,000 円
8. 申込み方法：ホームページより直接お申込みください。URL: <https://www.26thjsbm.com/blank-1>
9. 申込締切：2019年11月6日（水）（以降は当日受付）
10. 取得単位：日本心身医学会「心身医療専門医」（3単位）
日本心身医学会「心身医療認定医」（3単位）
日本心身医学会・日本心療内科学会合同「心療内科専門医」（3単位）
日本心身医学会「認定医療心理士」（参加3単位、シンポジウムでの発表：2単位）
健康運動指導士及び健康運動実践指導者の登録更新に必要な履修単位（講義 3単位）（認定番号 196892）
日本医師会 認定産業医研修会 生涯研修 専門 2.5 単位（※）
産業保健看護専門家制度（申請中）